

事務事業名 (社) 登別観光協会運営事業助成金

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	1	ときめきと感動のある観光地づくり
主要な施策	2	観光客のニーズに即応できる受入体制の充実
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 - 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	観光振興グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	新しい時代のニーズに対応できる観光地づくりを推進するため、重要な役割を担う観光協会を支援する。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	観光協会の運営経費の一部を助成 観光協会専用バスの運行管理 ロゴ入り街傘事業 国際交流、親善、訪問視察団歓迎 会報「ぬふるべつ」、協会ニュースの発行 研修会・講習会の実施 活性化部会事業：湯のくに手形の発行、鬼フォトの実施、雪夜の鬼火2012実施等
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	(社) 登別観光協会の体制強化と、収益事業の研究を行い自立できる体制を整える。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600
事業費 合計			10,600	10,600	10,600	10,600	10,600

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	観光客入込客数	千人	目標値	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100
			実績値	3,042	2,661			
	宿泊客延べ数	千人	目標値	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
			実績値	1,164	1,058			

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
登別観光協会は会員からの会費及び市からの補助金で運営され、収益事業が実施されていないことから継続した補助が必要である。	日々変化する観光客のニーズに対応するための体制強化及び補助金に頼らない自主的な運営が求められていることから、収益事業の検討を行う。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 市が主体に行うべき事業である <input type="checkbox"/> 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である <input type="checkbox"/> 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="checkbox"/> 国、道、民間等の事業と重複・類似している	判断理由及びその他所見 収益事業が無い観光協会の安定的運営のため、助成金を交付し、運営を支援している。また、各種イベント・誘客事業は、市と二人三脚で実施している。
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="checkbox"/> 市民アンケートの結果から必要性が高い <input type="checkbox"/> 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="checkbox"/> 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見 観光は当市の基幹産業であり、経済波及効果が広い産業である。また、上記のことから必要性が高い。
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="checkbox"/> 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="checkbox"/> 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="checkbox"/> 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見 近年発生した、SARSや新型インフルエンザ、リーマン・ショックの影響等による大幅な観光客の減少、また、東日本大震災による観光客誘致の活動も対応できてきたと考える。
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/> 成果指標の向上が見られる <input type="checkbox"/> 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="checkbox"/> 目に見える形で成果があがっている <input type="checkbox"/> 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見 本年度は、東日本大震災の影響により観光客が大幅に減少したため過去と比較した成果の把握は困難であるが、秋以降回復傾向にあるなど一定の成果が出ていると考える。

担当グループによる評価 《Check》

<b>維持</b>	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	(社)登別観光協会の活動は、観光を基幹産業とする本市においては必要不可欠であり、当該事業を継続する必要がある。
-----------	----------------------	---

行政評価会議による評価 《Check》

<b>維持</b>	備考	
-----------	----	--